

## Part 1 基本情報

## 1. サモア プロフィール

- (1) 正式名称 (和文) サモア独立国  
(英文) Independent State of Samoa
- (2) 政体 立憲君主制
- (3) 首都 アピア
- (4) 面積 2935 平方 km
- (5) 人口 18 万 8000 人(2008 年)
- (6) 民族 ポリネシア系 90%、その他欧州系混血、メラネシア系、中国系など
- (7) 言語 公用語 : サモア語、英語
- (8) 宗教 キリスト教(プロテスタント、カトリック、モルモン教など各派)
- (9) 略史 1722 年オランダ人が上陸。1899 年西経 171 度より西がドイツ領(現サモア独立国)、東が米国領に二分される。1919 年ニュージーランドの委任統治地域に、1945 年国連信託統治地域となる。1962 年西サモアとして独立。1997 年国名を「サモア」に変更。
- (10) 在留日本人 約 60 名(2009 年 4 月)
- (11) 気候 南太平洋有数の多雨地域で、雨季(12~4 月)には連日豪雨が降り続き、山地では年間降雨量が 5000mm を超えるところがある。湿度も高く、ほぼ同緯度のタヒチやフィジーに比べ、蒸し暑い。

【参考】  
「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省  
「最新世界各国要覧 10 訂版2000」東京書籍  
「2001年世界人口白書」国連人口基金

## 2. 業務のための基礎データ

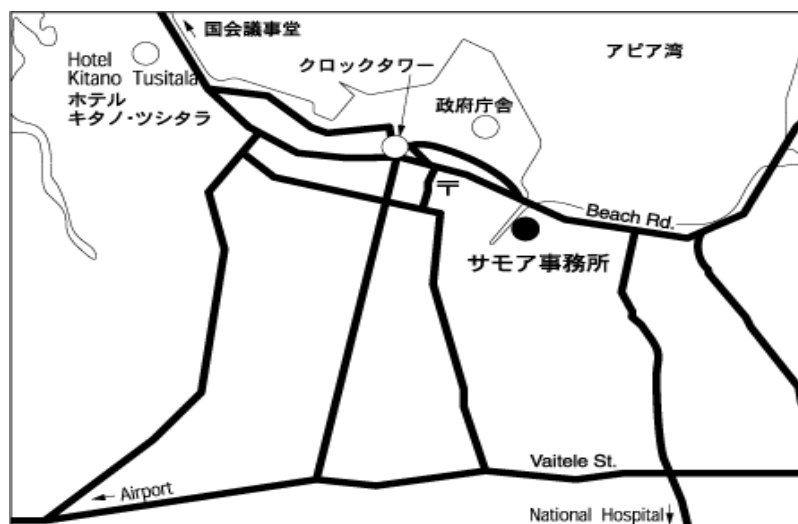
## (1) JICA 事務所の概要(サモア事務所)

住所 : Mulivai, Apia, Samoa  
連絡先 : 国番号 : 685  
市外局番 : なし  
電話 : +685-22572  
FAX : +685-22194  
URL : <http://www.jica.go.jp/samoa/index.html>  
E-mail : [sm\\_oso\\_rep@jica.go.jp](mailto:sm_oso_rep@jica.go.jp)  
執務時間 : 8:00 ~ 16:30(昼休み 12:00 ~ 13:30)  
休日 : 下記の祝日、および土、日曜日  
1月 1日 ~ 2日 New Year Holiday

2月11日	National Foundation Day
3月20日	Vernal Equinox Day
4月10日	Good Friday
4月13日	Easter Monday
5月11日	Mother's Day
6月 1日	Independence Anniversary
6月 2日	Independence Anniversary
7月20日	Marine Day
8月10日	Father's Day
10月10日	Health-Sports Day
10月12日	Lotu-a-Tamaiti (White Sunday Holiday)
11月 3日	Culture Day
11月23日	Labour Thanksgiving Day
12月23日	Japanese Emperor's Birthday
12月25日	Christmas Day
12月29日	Year-End Holiday
12月30日	Year-End Holiday
12月31日	Year-End Holiday

(2009年)

## (2) JICA 事務所周辺地図



事務所までの交通：

【空港から】

空港からは、ホテルの送迎バスかタクシーを利用する。送迎バスは事前予約が必要で、料金はホテルにより異なる。バスで市内まで約 50 分、タクシーが約 40 分で 50 タラ程

度かかる。Mulivai 地区にある「JICA Office」へ行くよう伝える。

【空港以外から】

タクシーの数は比較的多く、ホテル、街のタクシー乗り場で利用できるほか、流しのタクシーもある。タクシーは白い車体で、ナンバーの最初が「T」になっている。

(3) 日本との時差、  
サマータイム

日本との時差 : -20 時間  
サマータイム : 実施していない。

(4) 祝日、  
官公庁の休日

祝日 :

1 月 1 日 ~ 2 日	New Year Holiday
4 月 10 日	Good Friday
4 月 11 日	Day after Good Friday
4 月 13 日	Easter Holiday
5 月 11 日	Mother's Day
6 月 1 日	Independence Anniversary
6 月 2 日	Independence Anniversary
8 月 10 日	Father's Day
10 月 12 日	Lotu-a-Tamaiti (White Sunday Holiday)
12 月 25 日	Christmas Day
12 月 26 日	Boxing Day

(2009 年)

官公庁の休日 : 上記祝日と土曜日、日曜日。

(5) ビジネスアワー

官庁 9:00 ~ 17:00 (土日休み)  
銀行 9:00 ~ 15:30 (月・火・水)、9:00 ~ 16:00 (木・金)、(土日休み)  
商店 8:00 ~ 16:30 (土曜のみ 12:00 終業、日曜はほとんどの店が休業)

(6) 言語

業務 : 英語が十分通用する。  
ホテル、買い物、食事 : 英語が通用する。市場、一般商店などではサモア語が使われる。

(7) 通貨

通貨 : タラ (1 タラ = 100 セネ)

(8) 通貨レート

為替レート : 1 米ドル = 2.6759 タラ (2009 年 7 月 13 日現在)

## (9) 関係機関

## 【在外日本関係機関】

サモアには JICA 事務所のほか、在外日本関係機関はない。在ニューージーランド日本大使館が、サモアを兼轄する。

## ●ニューージーランド日本大使館

住所 : Level 18, Majestic Centre, 100 Willis Street, Wellington 1, New Zealand  
(P.O. Box 6340)

電話 : +64(ニューージーランド国番号)-4-473-1540

FAX : +64-4-471-2951

## 【サモアの関係官公庁】

## ●外務貿易省

住所 : Matafele 電話 : 21171

## ●財務省

住所 : Matafele 電話 : 34333

## ●教育スポーツ文化省

住所 : Malifa 電話 : 21911

## ●保健省

住所 : Motooa 電話 : 21212

## ●公共事業省

住所 : Matautu-tai 電話 : 21611

## ●通商労働省

住所 : Matafele 電話 : 20471

## ●農林水産省

住所 : Matafele 電話 : 20441

## (10) 有用サイト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)

## Part 2 生活情報

「生活情報は特に記載のない限り、JICA事務所のあるアピアの情報を中心に掲載しています。」

## 1. ホテル、住宅



## 1-1 ホテル

サモアには、観光客や外国人居住者を対象とした洋風のホテルが比較的充実している。ほとんどのホテルは長期滞在が可能である。ホテルの概略情報は、サモア観光局のホームページ (<http://www.visitsamoa.ws/>) で確認できる。

また、リゾート地には、Beach Fale(ビーチ・ファレ)と呼ばれる簡易宿泊設備が多数あり、現地の人々も利用している。これらは、一般に蚊帳をつつて寝るようなサモア風の小屋(壁がなく屋根と柱のみ)であるが、外国人観光客向けには、ロッジ風のものもある。



サモアの主なホテルは以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

## &lt; Apia(アピア)のホテル &gt;

- ・Aggie Grey's Hotel
- ・Hotel Insel Fehmann
- ・Hotel Millenia Samoa

## &lt; Savaii(サバイ島)のホテル &gt;

- ・The Savaiian Hotel
- ・Vaisala Beach Hotel
- ・Safua Hotel
- ・Jet Over Motel



Aggie Grey's Hotel



Hotel Insel Fehmann



Hotel Insel Fehmann

## 1-2 住宅事情

サモア人の一般的な住まいは、Fale(ファレ)と呼ばれ、壁がなく、屋根と柱だけの家であるため、外国人が長期間住むことは困難である。

サモアにはマンションやアパートはあまりなく、ほとんどが独立家屋となる。外国人向けの家は比較的大きなものが多く、1~3ベッドルームにキッチン、ダイニング、リビングルームがあり、シャワー、テーブル、いすなどが備え付けられているが、適当な物件を見つけるには時間を要することが多い。

サモア政府から政府住宅を提供されることもあり、おおむね住宅は一戸建てが主流となっている。

### 1-3 住宅の探し方

日本の不動産会社にあたるものが数社あり、徐々にサービス内容が充実しつつあるものの、不動産会社の数も、その扱っている件数も、それほど多いとは言えない。その他の手段としては新聞広告で見つけるか、人づてで探すのが一般的である。

物件が限られているため、タイミングよくいい空き家が出るとは限らず、関係者も上述の方法で探すことが多い。

### 1-4 住宅選定上の留意点

最も注意したいのは安全である。ナイトクラブ(ディスコ)やバーなど夜間の人の出入りが多い地区、逆にほかの家からまったく離れた独立家屋は危険である。隣近所が何かの時に助けになってくれるような場所が望ましい。

家のドア、戸、窓ガラスの枠組み、施錠が壊れていないかの確認を行い、壊れていれば家主に修繕してもらうこと。施錠に関しては二重ロックの取り付け、ドア、窓等には金網もしくはバーグラバー等の補強、また、家周りの金網フェンスがチェック事項である。これらは入居前、家主と契約交渉を行うこと。

電話の有無は、安全面からも住宅選定の大きな基準になる。緊急の連絡方法としては携帯電話があるものの、現地では新規架線に時間がかかる事が多いため、電話付きの家を探すことを勧める。

家具は、ベッド、シャワー、テーブル、いす、冷蔵庫、電気オープンが通常設置されている物件が多いが、確認を行い、ない場合はつけてもらうよう家主と交渉すること。

安全の次に留意すべき点は、水である。場所によっては乾季に水がまったく供給されなくなったり、雨季に川が大雨であふれて水が濁ったり、道路が不通になったりするるので、すでに住んでいる人に状況を聞いてから、必要に応じて専用の水タンクの設置などを決めるとよい。

### 1-5 住宅の契約

家主によって異なるが一般には入居の際1カ月分の前払い金を払い、毎月初めに家賃を払う。家や家具の主要な損傷は家主が直す、細かい修理は借主の責任となる。電気、水道、電話代などの支払いは借主負担である。また、都市部においては委託された民間のゴミ処理車が週に1~2回来るが、下水は地中溜めで、定期的な処理はなされていない。

### 1-6 ガス、水道などの手続きと管理

電気、電話、水道とも、使用する前に前居住者の支払いの残りがいないことを確認したあとに、名義変更手続きを行うこと。

電気代、電話代は毎月定期的に請求される。水道代は現在一部のみメーターが設置さ

れている。電気、電話料金は期限までに支払わないと、すぐに使用停止となり、再接続には料金がかかる。

電気代に関してはプリペイド方式となっているところもあり、この場合、事前にEPC(電力公社)で支払いを済ませ、与えられたコードを自宅のメーターに入力することになる。

住宅の調理具は、電気オープンの場合が多いが、プロパンガス方式のオープンや温水器を設置している場合もある。プロパンガスのボンベが空になった際は、家主に料金を支払って交換してもらうか自分で交換する。ボンベの交換は、最寄りのガソリンスタンドや商店で取り扱っている。

## 1-7 家電

### (1) 電圧

基本的に電圧は、240V、50Hzだが、まれに110V系をわざわざ配線した住宅も存在する。日本の100Vのみに対応した電化製品の利用には変圧器が必須だが、現地で程度のよい240V-100Vの変圧器を入手するのは困難なため、日本から持参することが望ましい。

### (2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントプラグは、オーストラリアやニュージーランドと同じ平型2ピン、または3ピンプラグで、日本製品を使用する場合には、変換アダプターが必要となる。変換アダプターは現地で購入することもできる(5タラ程度)。

モジュージャックは、日本や米国と同じRJ-11が普及しているので、特別なアダプター類は不要である。

### (3) 家電製品

サモアでは、おおよそすべての家電製品が入手可能である。ただし、常に在庫があるとは限らず、取り寄せ(輸入)になる製品もある。

炊飯器は入手可能であるが、多機能製品ではないため、日本からの持参検討をお薦めする。

TV放送はPAL方式であり、NTSC方式に対応したTVセットやビデオデッキなどは利用できないため、日本から持参する必要はない。また、日本から持参したビデオテープなどを再生する際には、現地の家電取扱店で、NTSC/PALマルチ対応方式のビデオデッキ、TVセットを購入しなければならないので注意が必要である。

## 1-8 家具保険

家具保険の加入については個別の判断によるので、特に賃貸契約時に求められるものではない。

## 1-9 その他

一軒家の賃貸住宅の場合、防犯及び景観上の問題から、庭を含むその敷地内の草刈り

を定期的に(1カ月に1回~2回程度)行わなければならない。これは、借り手の責任となっているケースが多く、家主が担当してくれる場合もあるので、確認が必要である(契約交渉時)。業者に頼む場合は、1回当たり60タラ程度で依頼可能である。

## 2. 衣料、理容



### 2-1 衣料全般

#### (1) 一般事情

一年を通じて日本の夏のような気候なので、そのつもりで用意するとよい。男性は半袖シャツ(ノーネクタイ)とズボン、女性はブラウスにスカート、あるいはワンピースという服装が一般的である。正式な場に出席する時は背広が必要であるが、1~2着持参すれば十分である。

衣料品の多くは中国や東南アジア諸国からの輸入品で、一般に値段は安い、品質はあまりよくない。一方、街にはブティックが数軒あり、オーストラリアやアメリカから輸入した品物がある。また、現地人の着るプレタシ(女性用)やアロハ(エレイ)などを作る店も数件ある。

サモアでは、強い日差しによって衣類の色があせたり、頻繁な洗濯によって生地傷みが早くなったりするので、日常着るものは少し多めに持ってきたほうがよい。

#### (2) 日本から持参したほうがよい衣料

靴は日本人に合うサイズが少ないので、日本から持参すること。ハンドバッグ、アクセサリ類も、気に入ったものは現地ではまず入手不可能である。靴下も一部スポーツ店等にあるが、通勤用、カジュアル用とも持参するほうがよい。

#### (3) 現地で調達したほうがよい衣料

Tシャツ及び派手なデザインのコットンプリント生地は、廉価で種類も豊富にあるが、高級品はない。

#### (4) その他の留意点

夜間は場所によっては、摂氏20度以下になることもあるので、薄手の長袖の上着かトレーナーを持参するとよい。

シーツはシングルサイズ、ダブルサイズが多く、キングサイズ用、クイーン用シーツも購入できる(ただし綿100%は入手困難)。どのサイズもフラットシーツが主流で、フィットシーツは在庫があれば購入可能。タオルケット、毛布も日本から持参するほうがよい。

### 2-2 礼装

#### (1) パーティー

ほとんどすべてのパーティーは、「フィアフィア」と呼ばれるカジュアルパーティーである。男性はアロハ、またはポロシャツに長ズボンまたは正装用ラバラバ(イエファイタガ・巻きスカート状のもの)でよい。女性はワンピース、またはサモアの伝統衣装であるプレタシが

一般的である。

#### (2) 式典

式典に招待された場合は、男性は背広、女性はパーティーの時より多少ドレスアップする。ロングドレス、またはプレタシ着用をお勧めする。

#### (3) 冠婚葬祭

サモア式葬儀に参列する時は、男性は黒っぽい背広、女性も黒っぽい服(ズボンは避ける)がよい。また、マットの上に座ることもあるので、短い丈は避けたほうがよい。

結婚式の場合、男性は背広でよい。女性はワンピースで、色、柄ものは自由であるが、ノースリーブやズボンは避けたほうがよい。

#### (4) その他の留意点

背広、ワンピース、靴、アクセサリなど、すべて現地調達は不可能と考えて用意すること。背広は水洗いできるものにしたほうがよい。

和服は特に必要ではないが、丸洗いの可能な夏用和服あるいは浴衣などを持参すれば着用の機会はある。

## 2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

### (1) 洗濯

首都アピアにはクリーニング店があり、水洗い、乾燥、アイロンまで行う。ドライクリーニングも可能である。コインランドリーも数軒ある。

電気洗濯機は、家具付きの家を借りた場合に設置されていることもあるが、現地で購入可能である。また、洗剤、塩素系漂白剤、柔軟仕上げ剤は、高価ではあるが輸入品が手に入る。

### (2) 仕立て、修繕

アロハ、サモアドレスは廉価で仕立てることができるが、背広やドレスなどの仕立ては期待できない。ミシンのほかボタン、ファスナー、テープなど、洋裁に用いる品を日本から持参するとよい。

### (3) 保管

乾季でも日本の梅雨時の気温・湿度であることから、カビに悩まされるので注意すること。

衣類はよく洗い、完全に乾燥させてから収納する。好天の時には、タンスを開けて風通しをよくすることを勧める。防湿剤、衣類の虫よけを持参すれば便利である。

## 2-4 美容院、理髪店

サモアでは美容院と理髪店の区別はあまりない。料金は、カットパーマ90～150タラ程度、要予約である。通常、土曜日午後・日曜日が休みである。

日本から持参したほうがよい美容・理髪用品としては、散髪用具ひと揃い、家庭用パー

マセットなどが挙げられる。

主な美容院は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Salon Sheree
- ・Double D's Unisex
- ・Looks 2000

### 3. チップ



#### 3-1 チップ事情

- (1) 習慣の有無  
チップの習慣はない。
- (2) 各種サービスに対するチップ  
特にない。

### 4. 食生活



#### 4-1 外食

##### (1) 一般事情

西洋料理と中国料理のレストランが数軒ある以外は、軽食レストランがある程度である。日本食レストランはないが、マグロの刺し身は一般的で、何軒かのレストランで注文ができる。

店によっては予約が必要であり、日曜日はほとんどのレストランが店を閉めている。年中営業しているのは、首都にある「マクドナルド」だけである。

サモア人向けには、午前中から昼過ぎまで営業している軽食レストランが多数あり、ランチタイムにはにぎわっている。多くの店は看板を掲げておらず、現地の人以外はあまり見かけない。メニューは、カレーライス、チョプスイ(中華春雨と肉、野菜をゆでてしょうゆで味付けしたもの)、ファライ(肉野菜炒め)、チキン&チップスなどと相場が決まっており、5タラ程度~という料金で食べることができる。持ち帰り(Takeaway)も一般的であり、さしずめサモアのファスト・フード店といった感じである。

なお、サモアの伝統料理にUmu(ウム)料理があるが、一般のレストランでは食べることはできない。

##### (2) 飲食店



主なレストランは、以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。

< Aggie Grey's Hotel内のレストラン >

- ・Le Tamarina
- ・Poolside Fale and Grill
- ・Brando's Coffee Lounge
- ・Le Kionasina Cocktail Bar

## &lt; インターナショナル / 西洋料理 &gt;

- ・Bistro Tatau
- ・Sails Restaurant & Bar
- ・Sinalei Reef Resort
- ・Roko's Restaurant
- ・Coconuts Beach Club
- ・Harbourside Restaurant & Bar
- ・Hotel Millenia Samoa
- ・Hotel Insel Fehmam
- ・Martini's Restaurant
- ・Rainforest Café & Restaurant
- ・Seaside Inn Hotel
- ・Pasefika Inn
- ・Seafood Gourmet
- ・Sea Breeze Café

## &lt; 中国料理 &gt;

- ・China Town Restaurant
- ・Sunrise Restaurant
- ・Treasure Garden Restaurant

## &lt; ピザハウス、コーヒショップ、スナックバー &gt;

- ・Giordano's Pizzeria & Garden Café
- ・Italiano Pizza Bar
- ・Georgie's Pizzeria
- ・Daphne's Samoan Coffee Shop
- ・McDonald's Restaurant
- ・Cappuccino Vineyard
- ・Sydney Side Cafe

## &lt; サバイ島のレストラン &gt;

- ・Le Lagoto
- ・Caffarelli Parenzo's
- ・Ocean View Motel & Restaurant
- ・Stevenson's at Manase
- ・Edgewater Bar & Café

## 4-2 食料

### (1) 一般事情

日常必要な食料品は、季節ものや日本食などの特殊なものを除き、不自由のない程度に入手可能である。購入先は、市場、スーパーマーケット、個人経営の店であるが、時と場所により品揃え・在庫品・値段が異なるので注意が必要である。また、船荷の遅滞や天候などにより、一部の食品が急に不足したり、急騰したりすることもあるが、食料の買い置きが必要なほど深刻なものではない。

食品の衛生に関しては、人気のあるスーパーなどは品物の回転もよいため衛生管理も行き届いているが、大半の店は十分とはいえない。冷凍保存の仕方が不十分なものや非常に古いものが売られているので、食品購入の際には十分な注意が必要である。日本食品を持参する場合も、現地は湿度が高いことを考慮に入れて、密封容器や乾燥剤を一緒に持参することを勧める。

### (2) 主な食品の出回り状況

#### <米>

オーストラリア産、中国産、東南アジア産などの米が輸入されており、寿司なども作ることができる。長粒米も手に入る。

#### <パン>

ほとんどのスーパーマーケットには、ベーカリーが併設されており、バンズ、コッペパン、食パンなど基本的なパンについては焼きたてを入手できる。種類は少ないが、個人経営の雑貨屋や商店などでも容易に入手できる。そのほか、フランスパン、クロワッサン、ペストリーなどが入手できる店もある。

#### <穀類・豆類>

小麦粉(オールパーパス強力粉)、コーンスターチなどは、種類は少ないものの安価に手に入る。黒豆、緑豆などはアメリカ産のものが各種スーパーマーケットで売られている。小豆は入手困難である。

#### <乾物類>

のりや干しシイタケは売っている店もあるが保存状態が悪く、ワカメ、コンブなどは入手不可能なため必要であれば持参すること。

#### <めん類>

主に韓国・中国・ベトナム製のインスタントラーメンが普及している。カップめんもある。ビーフン、春雨、スパゲティ、マカロニなども手に入る。乾麺(うどん、そば)が入荷する店もある。ただし生めんの入手は不可。

#### <肉類>

牛、豚、鶏、羊等の肉類は購入可能であり、日本に比べ安価である。もも肉、手羽先、胸肉なども輸入の冷凍品がある。ベーコン、ハム、ウインナーなどの加工肉は、輸入品も含めて入手可能である。

主に外国人向けの品揃えをしているスーパーマーケットでは、良質な肉類を入手することができるが、高価である。種類は牛、鳥、羊が主で豚肉は限定された店でのみ購入が可能。

#### <野菜>

全般として種類が少ない。入手可能な野菜としては、タマネギ、ジャガイモ、プチトマト(大玉のトマトはまれ)、キュウリ(大味でウリに近い)、カボチャ(日本のカボチャと違って水っぽい)、キャベツ、インゲン、チンゲン菜、長ネギ、万能ネギ、生姜などがある。ときどきニラ、大根(痩せていて大きめのニンジンほどの大きさしかない)が野菜マーケットで出回ることがある。雨季には特に野菜が不足し、若干値段も高い。

サモア人の主食であるタロイモ、バナナ、タムーなどは年中豊富にある。パンの実も豊富に出回る。そのほか、紫キャベツ、カリフラワー、マッシュルーム、ブロッコリー、セロリなどが手に入るが、すべて輸入品なので値段が高い。

#### <果物>

パパイヤ、バナナ、ヤシの実、ライムは一年中、季節によりパイナップル、マンゴー、パッションフルーツ、サモアンオレンジ、サワーソップなどの南国のフルーツが比較的安価に入手できる。輸入品のオレンジ、リンゴ、キウイフルーツ、季節によってはナシ、イチゴなどが、一部食料品店で入手できるが高価である。

#### <卵・乳製品>

卵は高価(1ダース270円程度)であるが、常時供給されている(地元産、輸入もの)。乳製品は、大部分をニュージーランド、オーストラリアから輸入している。牛乳はロングライフか粉ミルク、ニュージーランドからの新鮮乳が入手可能であるが、購入の際には製造年月日などを十分に確かめる必要がある。バター、チーズ、ヨーグルトも購入可能。

#### <魚介・海藻類>

大部分の魚はアピアの魚市場で入手可能である。大きい魚は輸出用に回されるため、市場で手に入るのは小ぶりのもが多い。カツオ、マグロおよびフエダイ(白身の魚)類は新鮮なものが比較的安価で、一年中入手可能である。ロブスター、泥ガニ、タコも入手しやすく、時折、タイ類、ハタ類、時期によってアジ、イワシ、サバ類がある。貝類は、魚市場でシャコ貝、ベジタブルマーケット(野菜市場)でアサリ類、サザエが時折手に入る。新鮮な海藻として、サモア人は海ブドウを食用にする。そのほかには、ナマコ、ウニもとれる。新鮮な魚介類を、行商および個人所有船で漁をする卸業者から直接割安で購入できることもまれにある。

#### <缶詰>

種類は豊富にあるが、製造年月日に注意して購入する必要がある。

#### <調味料>

日本製のしょうゆ、ゴマ油、粉わさび、カレールーなどが入手可能だが、日本に比べかなり高価である。

## &lt; 食用油 &gt;

輸入物が入手可能である。コーン油、ゴマ油も手に入る。

## &lt; 酒類 &gt;

ビールは現地産のものがどこでも手に入る上、大瓶1本200円程度と安い。アピアにはニュージーランド、オーストラリア製のビールもある。アピア市内に専門の酒屋があり、主な洋酒は手に入る。スーパーや食料品店でもオーストラリア、ニュージーランドからの輸入ワインが1000円程度から入手可能である。

## &lt; 飲料水 &gt;

水道は川の水や雨水を直接取水しているため、煮沸して飲む必要がある。地域により、濁ったり泥などが混じったりする時もある。スプリングウォーター(商店等でペットボトルで購入可能)はどこでも比較的容易に入手できる。家庭、オフィス用の徳用サイズのスプリングウォーターに関しては、配送サービスも利用可能である。

果汁ジュース、炭酸飲料水が自国生産されている。アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア産果汁ジュースも手に入る。

## (3) 食料の入手

アピアに大小のスーパーマーケットがあり、主な食品はほとんど揃う。店の営業時間は通常8:00～16:30で、土曜日の午後と日曜日は営業しない。一部、月～土、日曜日の夕方19:00まで営業している店もある。生鮮食品類は市場で揃うが、定価販売で、値切る習慣はない。

日本食品の販売店はないが、しょうゆ、カレーラーなどはスーパーマーケットなどで入手できる。豆腐は不定期であるが入手できる。

主な食料品の入手先は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

## &lt; スーパーマーケット &gt;

- ・Farmer Joe
- ・Chan Mow Supermarket
- ・Lucky Food Town
- ・Frankie Molesi
- ・A Q M
- ・Lynn's Supermarket



Chan Mow Supermarket

## &lt; 食料輸入代理店 &gt;

- ・Pacific International Ltd. (PI社)

**4-3 食器、調理器具**

## (1) 食器、調理器具などの入手

冷蔵庫などの電気製品は、電圧の関係から、ほとんどがオーストラリア、ニュージーランド製のものである。冷蔵庫はサモアで入手可能であるが、電気釜は多機能製な品では

ないので、日本から持参することを勧める。

西洋包丁、まな板、鍋、フライパンなど、調理器具は中国製のものなら入手可能であるが、特に刃物は質がよくないため日本製を持参するとよい。また、皿、コップ、フォーク、スプーンなど、食器類は鋳物の中国製が多い。

大手のスーパーマーケットには、食器、調理器具のコーナーが併設されているので、そこで購入するか、雑貨店で購入することとなる。

食器・調理器具の主な入手先は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



・Pats Ah Him & Co.Ltd.

・Curruthers(Eveni)

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具など(現地購入が難しいもの)

炊飯器、蒸し器、包丁(和洋・刺し身・出刃包丁)、包丁研ぎ、漬物器、すりこぎ、すり鉢、茶碗、お碗、大根おろし金、魚のウロコ取り器、はし(割りばしなども含めて)などを持参するとよい。めん棒があると便利だが、湿度が高いため、できればプラスチック製のものがよい。ふきんはできるだけたくさん持参し、毎日取り替えて洗うほうがよい。

現地で入手できる台所の小物にしても日本製のほうが使いやすく壊れにくい。特に缶切りは日本から持参したほうがよい。

冷蔵庫、電気オーブンは、借家に備えられており、プロパンガスも入手可能である。電子レンジも購入可能である(電圧の問題があるので、現地購入のほうがよい)。

## 5. 生活用品の購入



### 5-1 家電製品

家電製品の専門店がアピア市街のLotemau Centre内にテナントとして入ることがあるが、それ以外にはなく、スーパーマーケットや工具店、雑貨店の家電コーナーで探すことになる。

カタログ情報があれば、ニュージーランドやアメリカン・サモアからの取り寄せは可能である。しかし、種類も数も限られている。

家電製品を扱っている主な店は以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



・Frankie Molesi

・Pat Ah Him & Co.Ltd.

・Apia Traders

・Le Well

### 5-2 家具

アピア市街か、Salelologa(サバイ島)のスーパーマーケット、雑貨店、金物屋の家具コーナーで入手可能だが、種類、数とも少ない。

主な家具店は以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Le Well
- ・Pats Ah Him & Co.Ltd.
- ・Bluebird Lumber & Hardware(本店・サバイ島支店)

### 5-3 日用品、雑貨

アピア市街とSalelologa(サバイ島)では、スーパーマーケットか雑貨店で、たいいていのものは手に入ると思えばよい。

主な店は以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Chan Mow & Company ltd.
- ・Pats Ah Him & Co.Ltd.

### 5-4 工具、素材

木材(ラワン材、ベニヤ板)、鉛管、針金などの一般的な素材の入手は可能である。また、これらを加工する工具も、高価だが入手可能である。

主な店は以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Bluebird Lumber & Hardware(本店)
- ・Ace Hardware
- ・Lober Industries

## 6. 金融機関



### 6-1 金融機関

#### (1) 銀行

現在、サモアにはアピア市内にいくつかの銀行があるが、そのなかでもANZ BankはATMの数も一番多く便利のため、日本人に最も利用されている銀行である。

ATMは、銀行のカード以外にクレジットカードによるキャッシングも可能である。また、24時間利用可能だが、週末や給料日には、紙幣不足や回線不良により利用停止になる場合が多いので、多少の現金は常に手元にあるようにしたほうがよい。

サモアの主な銀行は、次のとおり(Part3イエローページを参照)。



- ・ANZ Bank (SAMOA) Ltd.
- ・Westpac Bank
- ・National Bank of Samoa

#### (2) 口座の開設と閉鎖

ANZ銀行で米ドル口座の開設が可能である。ANZ銀行の米ドル口座から現地口座への振替は、銀行窓口でTransferの手続きを行う。

現地通貨の口座は、小切手口座と普通口座の開設が可能である。小切手口座は小切手による支払いが可能であるが、利子がつかない。普通口座は、利子がつく代わりに、必要

に応じてそのつど現金を引き出さなければならない点で不便である。

また、ANZ銀行に普通口座を開設すると、ATMからの引き出し機能と、主要ホテル、レストラン、スーパーマーケットでの決済が可能なデビットカード機能が付いたカードを1週間以内に発行してくれる。このカードは、ニュージーランド、オーストラリアのATMでも利用可能である。

帰国する場合には、個人口座の解約の手続きをする。残金がある場合、外貨への交換は可能である。

### (3) 小切手

小切手の利用は可能である。各銀行で受付を行っている。しかし、個人小切手を受け付けない商店もあるので注意。

### (4) 換金方法

アピア市の中心街にあるANZ Bank 及びWestpac Bankで、米ドル、豪ドル、NZドル、ユーロ、日本円などからサモアタラへの換金が可能である。ただし、換金レートは、一般的に米ドル、NZドルなどがよく、特にANZ Bankは日本円(現金)の交換レートが非常に悪い。なお、T/Cを利用する場合は、数%の手数料がかかる。

## 6-2 クレジットカード

VISA、MasterCard、American Express、JCBの各カードが、主要ホテル、大手スーパーマーケットで利用できるが、一般商店では通常使えないと思っていたほうがよい。ANZ Bank、Westpac BankのATMで24時間キャッシングが可能である。

## 7. 交通事情



### 7-1 交通手段

#### (1) 一般事情

##### <バス>

一般的に日常の足はバスであるが、バス会社は存在せず、すべて個人経営である。日本人の感覚からすると、時刻表もなく時間が不規則であるが、市内を走っているバスは、バスが属する村と市場(野菜市場、魚市場)との間を往来しているだけなので、慣れてくると利用に不便を感じない。

ただし、通勤時間帯(7:30~8:00、16:00~17:00)は乗客が多く、走行中に乗員乗客は立ってはいけない法規があるので、座席が足りないと人の上に座ったり、あるいは人に座られたりすることになる。また、バスの運行は日没前には最終の便になり、土曜日の午後と日曜日は、バスの便がほとんどない。バスの停留所はなく、手を上げれば(手を斜め下に真っ直ぐに伸ばす。手を真上に上げると単なるあいさつになる。)止まってくれる。降りる時もひもを引けばブザーが鳴り、どこでも降ろしてくれる(注：Beach Roadでのみ、乗り降りができない)。

## &lt;フェリー&gt;

首都アピアがあるウポル島とサバイ島を結んだ定期便があり、日に3~4往復している。なお、主要の2島を除く他の小島には定期便はなく、不定期運航か、随時チャーター便を利用することになる。

## &lt;タクシー&gt;

市内にタクシーは多いが、メーターがないので、料金は乗車前に交渉する必要がある。アピア市内であれば、3~4タラ程度。ナンバープレートにTの字があればタクシーである。タクシー会社に電話すればタクシーを呼べるが、わかりにくい場所(住居に番地がないので、ランドマークが近くにないとわかってもらえない)だと来てくれないことがある。ホテル前には常時タクシーがいる。

## &lt;国内航空&gt;

国内航空は、ウポル島のファガリイ空港と、サバイ島のMaota(マオタ)のローカル飛行場を結んで週3日数便運航している。

## (2) 空港から市内への移動

タクシーで50タラ程度である。

## (3) 自家用車を利用する場合

ウポル島南部の一部、サバイ島北部の一部を除き、ほとんどの地域は舗装されている。しかし、路面状態は必ずしもよくなく、道路幅も狭い。運転する際は速度を落として運転すること。

また、村内を通る時は、速度、カーステレオのボリュームを落として走ること。特に日曜日は安息日なので気をつける。

夜間走行は特に気をつけなければならない。街灯が少ないため全般に暗く、その中で道路に人が寝ていたり、豚、馬、鶏、犬などが飛び出してきたりする。子供の飛び出しと同様、気をつけること。

## (4) レンタカーなどを利用する場合

Budget、Avisなどの大手のレンタカー会社および現地会社がある。ガソリン代別で、料金は中型クラスの普通乗用車だと、1日150タラ程度である。

整備状態は車によってまちまちな場合が多いので、出発前に、タイヤの状態や特に電装関係(ライト、パワーウインド、エアコンなど)は入念にチェックを行ったほうがよい。

なお、日本の国際免許証だけではレンタカーは借りられないので、国内免許またはツーリスト専用の免許証の取得が必要である。ツーリスト専用の免許証は(2ヶ月間有効)、警察署で発行される(料金は10タラ)。

主なレンタカー会社は、以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Apia Rentals
- ・Funway Rentals
- ・Budget Car Rentals

### (5) 地図

サモア観光局(Visitor's Bureau)で、国内地図(道路地図として利用可能)と市内地図が一緒になった観光パンフレットを無料で入手することができる。また、大判の国内地図が、購入可能

バスの路線図は存在しない。タクシーの料金表はサモア観光局で入手可能である。

## 7-2 交通事故、盗難

### (1) 対処方法

小さな接触事故であれば示談となる。人身事故でもアピア市内の場合は、けが人を病院に連れて行くが、村内である場合は、車から降りないでそのまま警察へ連絡すること。車から出ると、親類縁者等が怒りに任せて投石するなどの報復行為を受けることがあるので、注意が必要である。車には保険をかけておく必要がある。

・警察 電話 :995/22222

・消防署 電話 :994

・救急車 電話 :996

### (2) 救急病院

アピアの国立病院(電話 :21212)、およびサバイ島のマリエトワ・タヌマフェリ 病院(電話 :53511)は、24時間受け付けている。「6-2(1)医療機関」も参照のこと。

### (3) 車両の盗難、車上荒らし

自動車そのものの盗難はほとんどない。しかし、鍵をかけてない場合、車内の物品を盗まれることは頻繁にある。車から出る時は必ず窓を閉め、鍵をかける必要がある。

## 7-3 交通違反

### (1) 交通法規

アメリカ同様、右側通行、左ハンドルである。アピア市内にあるラウンドアバウト(ロータリー)では、左側から来る車が優先なので注意すること。( **2009年9月より左側通行に変更になる予定**)

また、アピア市内には信号があるが、信号を無視して横断する人が多いので注意すること。市内と市外ではスピード制限が異なる。

### (2) 罰金、罰則

主な取り締まりは、スピード違反、飲酒運転である。近年、反則金を支払ったJICA関係者はいないため、罰金の水準などは不明である。

## 7-4 車の修理

### (1) 部品

車は日本製が90%以上を占めている。現地にはトヨタおよびマツダの代理店があるの

で、ほかのメーカーに比べて部品が高価であるが入手しやすい。これら以外の車種を購入した場合、修理に時間を要する。

## (2) 修理工場

主な修理工場は、以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



・Asco Motors

・Loible Motors

## 8. 通信



### 8-1 電話

#### (1) 一般事情

アピア市を中心に利用されており、一部の村へは無線で結ばれている回線もある。固定回線は、国内電話・国際電話ともに政府部門から独立、民営化されたSamoaTel Ltd.がサービスを行っており、携帯電話は、Digicel Samoa及びSamoa Tel Ltd(Go Mobile)がサービスを行っている。公衆電話は国内主要箇所とアピア近隣各村の売店などに設置されている。なお、公衆電話はテレホンカード専用である。

#### (2) 国内電話

使用方法は日本と同じである。ダイヤル桁数は5桁で(携帯電話は7桁)、市外局番はない。固定電話の料金は、ウポル島内では、5セネ/分15%(消費税)、ウポル島外では、18セネ/分15%(消費税)である。なお、携帯電話にかけた場合は1通話37セネ(Go Mobile)67セネ(Digicel) / 分+15%の消費税である。

加入申し込みは、SamoaTel Ltd.(サモアテル社)に行い電話で可能である(電話番号：123)。同社カスタマー・サービスセンター(アピア市内の中央郵便局内)カウンターでも加入可能である。

家庭用固定回線を新たに申請する場合、かなり待たされることが予想される。ただし、すでに設置対象の建物まで物理的に回線が引かれている場合、かつ休眠ナンバーを取得(権利譲渡による)している場合には、申し込みから1週間以内に開通可能である。すでに物理的に回線が引かれている賃貸住宅の場合、オーナーが休眠回線を保持し、店子が入居している間、権利を貸すケースが多く見られる。この場合、1週間以内に開通可能である。

料金の支払いは、最寄りの郵便局内(ウポル島内は中央局、サバイ島内はSalelologa支店)のカウンターで行い、支払いの際には請求書が必要である。



#### (3) 国際電話

日本へ通話する場合は、サモア時間の夜間のほうが状態はよい。発信は、オペレーター経由(日本向けにはコレクトコールも可能)でも直通ダイヤルでも可能である。

#### (4) 携帯電話

携帯電話が普及しているが、日本で利用可能な携帯電話との互換性はない。機種は、

Nokia、Motorolaなど数種ある。アクセスポイントは、徐々に増えつつあり、アピア市内とサバイ島の一部の除きほぼ全域をカバーしている。

携帯電話の購入及び申し込み先は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Digicel Samoa
- ・Samoa Tel Limited

## 8-2 電信

### (1) ファクシミリ

ファクシミリは国内通信では問題ないが、海外との通信の際、日本国内で使用する時に比べ4時間がかかる。ファクシミリはたいていの事務所に備え付けられており、受信・送信とも問題はない。

### (2) テレックス

現在、テレックスのサービスは行われていない(廃止された)。

### (3) 電報

現在、電報のサービスはない(廃止された)。したがって、日本に打電する場合は、インターネット経由でNTTのサービスを利用するしかない。

### (4) インターネット

サモアのインターネット・ゲートウェイの管理は、SamoaTel社が行っており、3社のISP(インターネット・サービス・プロバイダー)があるが、バンドが細いため回線速度は遅い。各ISPが提供する個人向けサービスは、ダイヤルアップ及びADSL回線とメールアドレスの提供のみであり、ホームページ開設サービスの提供は、別料金になる。ダイヤルアップでのアクセス性能は場所により異なり、12～48Kbps程度と幅がある。なお、アクセスポイントは、首都アピアのみしかない。SamoaTel社は、個人向けダイヤルアップ・サービスは行っておらず、ISDN、専用線サービスのみである

料金に関しては、各ISPにより、時間従量制、月額定額制などが用意されているが、時間従量制の場合、日本と異なり、昼間のビジネスアワーの接続料金が高く、夜間が安く設定されている。料金の請求は、電子メールで行われ、支払いは各ISPのアピア市内の店舗で行う。

インターネット・カフェは、アピア市内の各ISPの店舗に併設してある以外にも、市内に数カ所ある。サバイ島に関しては、Salelologa(サレロロガ)のBlue Bird Mole内とWharfビルの2階の2カ所ある。

インターネット・サービスを行っているプロバイダーは、以下の3社である(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Samoa.ws(サモア・ドット・ダブリュエス)
- ・Lesamoa.net(レサモアネット)
- ・iPasifika.net(アイパシフィカ)

### 8-3 郵便

#### (1) 一般事情

日本へは、航空便で7～14日、船便では1～2カ月かかる。日本からも同じくらいの日数を要する。はがき・封書ともに、所定の切手を貼って最寄りの郵便ポスト(青と緑色が基調となっているSamoaPostと書かれたポスト)に投函すればよい。もしくは、小包と同様に、中央郵便局またはサバイ分局(サバイ島サレロロガ)の窓口で依頼することもできる。

郵便は自宅配送されることはなく、局留め(私書箱)である。小包の場合は、配送カードが私書箱に届くので、これを持って、中央郵便局の専用窓口を受領に行く必要がある。なお、受け取り時に身分証明書の提示を求められる。

料金表は、中央郵便局で入手可能である。代表的な料金は以下とおりである。

	サモア国内	日本(航空便)
・はがき	25セネ	90セネ
・封書(0～500g :最大500gまで)	25セネ(～20g) ～1.95タラ(500g)	90セネ(～10g) ～以後0.5セネ/10g
・小包(1～20kg :最大20kg)	1.7～8.75タラ	55.2タラ(最初の1kg、 以後20.05タラ/500g)

EMSは、特定国対象にしか行っていない。なお、日本までの航空便は、5～8営業日で届くといわれているが、実際には10日～2週間みておいたほうがよい。また、日本に小包を送る際には、郵便事故による紛失などが起きているようなので、国際宅配便を利用したほうが安全である。

#### (2) 課税

日本人に関係してくるのは、電気製品、アルコールなどで、課税金額は約60%～120%である。その他の金額は税関職員の裁量で決定されており、郵便物の場合に税金を要求されることはほとんどないが、郵便局窓口に税関職員が常駐しており、小包受領時になかを開けられてチェックされることが多い。

#### (3) 国際宅配サービス

(詳細はPart3イエローページを参照)

・代表的な会社



DHL(South Pacific International Traders)

TNT(PFL Samoa)

## 9. コンピューター



### 9-1 ハード、ソフト

#### (1) 調達の方法

サモアでコンピューターを入手する場合は、送料や関税などが上乗せされるため、日本に比べるとかなり割高になる。

店頭の小売用のデスクトップ・パソコンが数台置かれることがあるが、基本的にはコンピュ

ーターショップを通してニュージーランドに発注することになる。

プリンター、ケーブル、フロッピードライブなどの周辺機器については、品を選ばなければ、現地で購入が可能である。フロッピーディスク、CD、DVDなど消耗品については購入できる。

WindowsXP、Windows Vistaなどを基本OSとした日本語仕様ものの購入はできない。ただし、現在では、Windows2000以上であれば、日本語を扱うのに不自由はしない(Microsoft Officeも英語版で、日本語が扱える)ので、問題はない。日本語用キーボードなどは販売していない。基本的なもの(Microsoft Officeなど)以外のソフトウェア購入は難しい。

<取り扱いメーカー>

ラップトップ(ノート)型コンピューター : IBM、東芝、Dell

デスクトップ型コンピューター : Dell、HP

プリンター : エプソン、HP など

主なコンピューターの購入先は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



・Computer Services Ltd.(CSL)

・Ipsifika.net(Internet Pacifica Samoa)

・Lagoon Computers Ltd

#### (2) 使用の際の注意

現地は電圧が不安定なため、UPS(電圧安定化装置)が必要である。海賊版ソフトは販売されていない。ウイルス対策などは日本と同じである。

#### (3) 修理

現地ではWindowsのパソコンが一般的であり、修理は可能であるが、部品の調達に時間を要するものが多い。マッキントッシュについては修理、消耗品や部品調達とも不可能である。

修理先に関しては「(1) 調達の方法」の購入先と同じであり、代理店はあるが、ニュージーランドへの取り次ぎを行う程度である。

## 10. 職場環境 勤務条件



### 10-1 職場環境、勤務条件

#### (1) 就業時間

一般に8:00～9:00就業開始、12:00～13:00の1時間がランチタイムで、16:00～17:00が終業である。一般的に残業をする習慣はない。したがって、仕事を持ち帰って自宅で作業をすることもある。

#### (2) 有給休暇

一般に、年間10～20日程度の有給休暇は認められるようであるが、就業先による。

## (3) 執務室

6畳程度の個室が用意される場合や、パーテーションで区切られた大部屋の場合がある。大部屋には、執務用机、パソコン用机、小会議用テーブル(2席程度)が配置されているのが一般的である。

## (4) 通勤事情

バス、自家用車、もしくは、タクシーによる通勤となる。

## 11. 出入国手続き



## 11-1 入国

## (1) 空港施設概要

国際空港はFaleolo International Airport(ファレオロ国際空港)で、サモアへの入国者は、飛行機を降りたあと、徒歩で空港施設に入る。

## (2) 入国手続き書類

必要書類は入国カードと税関申告書であるが、記入上、特に問題となるところはない。入国カードと税関申告書の2枚つづりになっており、入国審査時に税関申告書が戻されるので、税関検査時に係官に渡す。

## (3) 入国審査

サモアは60日以内の滞在で、帰国のための航空券を所持していればビザは不要である。

当初から2カ月以上の滞在が予定されている場合は、あらかじめビザを取得する必要がある。ビザの取得は、日本にはサモア大使館がないため(2009年開館予定)、在日ニュージーランド大使館を通じて取得する方法がある。ただし、通常1カ月以上かかるので、早めに手続きをしておいたほうがよい。

入国に必要なとされる予防注射はない。また、イエローカードは不要である。

## (4) 税関検査

武器、危険物、麻薬類のほか、動植物が持ち込み禁止になっている。特に、X線検査機器による荷物検査導入以来、動植物等(食料加工品を含む)の持ち込みには注意を要する。

## (5) 空港内での留意点

特にないが、不測の事態が発生した場合は、警察署などへ通報し、適切な処置をすること。

## (6) 出迎え

該当情報なし。

## (7) 空港からの主な交通手段

空港からアピア市内までの交通手段としては、ホテルの空港送迎バスとタクシーがある。滞在するホテルバスを利用する際は事前に予約連絡を入れること。タクシーは50タラ程度

だが、乗る前に金額を確認しておくことが必要である。

#### (8) その他の留意点

荷物受け取りラウンジに銀行窓口があるので、通関の前に両替を済ませておくとう便利である。

サモアへの来訪者は、通常何回かの飛行機の乗り継ぎを行うことになるので、段ボールは厚手のしっかりしたものを使用し、バラで入れずにいったん袋に詰めた上で箱に入れるなどの注意が必要である。

大使館との打ち合わせなどのため、ニュージーランドのオークランドを経由してウェリントンへ行く場合、不要の荷物はオークランド空港で一時預けにすると便利である。

## 11-2 出国

### (1) 出国時の概要

出国時は、出発時間に変更になる可能性もあるので、事前に確認しておくこと。出発2時間前には空港に行き、国際線カウンターで搭乗手続きを済ませる。

その後、空港ロビーにある銀行窓口で空港出国税(下記「(4) 空港利用税」を参照)を支払い、銀行窓口で不要な現地通貨を交換してから、イミグレーションで出国手続きを受けることになる。

### (2) リコンファーム

各航空会社とも、リコンファームは必要であるが、旅行代理店に一任するのが簡単である(NZ航空については、リコンファームの必要性は無いと言われているが、行った方がよい)。

### (3) チェックイン

出発2時間前に空港に行き、国際線カウンターで搭乗手続きを済ませる。

### (4) 空港利用税

空港出国税40タラが必要

### (5) その他の留意点

短期出張者の帰国に必要な書類は、パスポートと出国カードだけである。

## 11-3 帰国手続き

### (1) 帰国時に必要な事務手続き

特になし。

### (2) 車の処分

買い手を探す方法としては、人づてに探す、新聞広告を出す、の2つがある。免税特権を利用して購入(輸入)した車輛について、自動車税の免税特権を持つ人に売却する場合、売り主は税関に申請書を提出、買い主は財務省への免税許可申請書を提出する。免税特権のない人に売却する場合、売り主は税関に残存期間(5年間)に対する税金を支払わな

なければならない。

### (3) 家財道具の処分

サモアで処分する方法としては、知人や後任者への譲渡、新聞広告やガレージセールを利用した処分などがある。

小包や国際宅配便に関しては「9-3 郵便」、ほかに「20-1 家財道具」を参照。

### (4) 住宅の明け渡し

家主には契約で決められた月数に基づき、前もって通知しておくこと。公共料金の支払いは各自で済ませておく。家具、建物などに大きな損害を与えた場合、契約によっては修理代や購入資金を払わされる場合がある。デポジットがある場合は、通常、最後の月の家賃に充当される。

### (5) 外貨持ち出し規制

7000タラ以上の外貨の持ち出しには、中央銀行の承認が必要となる。銀行送金も可能だが、持ち出し規制と同じく、7000タラを超えると中央銀行の承認が必要である。

## 12. 治安 緊急時の心得



### 12-1 暴動、クーデターなど

#### (1) 一般事情

サモアは1962年の独立以来、政権の交代は常に合法的な選挙により行われている上、軍隊もないため、クーデターや内乱が起こる可能性は低い。

#### (2) 対処法

該当情報なし。

### 12-2 強盗、盗難

#### (1) 一般的治安状況

一般的に治安はよいが、犯罪件数の増加に伴い、悪化しつつある。強盗、殺人などの凶悪犯罪は少ないが、アピアへの人口流出に伴い空き巣が増えている。

#### (2) 住宅の防犯対策

個人住宅では、治安の悪化に伴いガードマンを雇うケースもあるが、警官のパトロールもあまり期待できなく、各人の一層の注意が重要である。サモア一般家庭においては犬がいると防犯に役立つので飼っていることが多い。留守にする場合は必ず施錠し、カーテンを閉め、必要に応じライトの点灯、TV、ラジオ等を点けて外出すること。

#### (3) 市中での防犯対策

特になし。

#### (4) 注意すべき場所、危険地域

夜間のナイトクラブ周辺。

### (5) 被害時の心得

家にいる時も扉は必ず施錠し、訪問者は必ず確認してから部屋に入れるようにする。侵入者があった場合は、抵抗せずに金品の要求に応じること。もし被害を受けたら、ただちに警察に連絡し、警官が立ち会うまで現場を保存すること。また、関係機関にも被害を連絡する。

## 12-3 火災、風水害、地震(ツナミ)

### (1) 一般的災害発生状況

サモアは地理的な条件から、サイクロンの被害を受けることが多い。1991、1992年には大型サイクロンが襲来し、家屋、農作物に多大な被害をもたらした。サイクロンの時期は12～2月の間に集中している。災害が発生した場合、水道、電気、電話が不通になるほか、高波や倒木により道路不通、橋の決壊が起こり、交通が遮断されることがある。また、トンガ海溝は地震多発地でもあり、ツナミ被害についても注意を要する。

### (2) 防災対策

サイクロンの発生、道路状況はラジオで放送されるので注意する。また、インターネットからの情報入手も可能である(サ国気象局ウェブサイト)。サイクロン来襲時には停電となることが多いので、電池使用のAM、FM、短波ラジオは必携である。

日ごろから飲料水、食料の買い置きをしておくことが大切である。また、医薬品、懐中電灯と予備電池、マッチ、ライター、ろうそくなどもあわせて用意しておくこと。サイクロンは強風が吹き、木や電柱が倒れたり屋根が飛んだりして危険なため、風がやむまでは屋外に出ないようにすること。

### (3) 被災時の心得

連絡手段が確保できれば関係機関と連絡を取り合い指示に従うこと。

## 12-4 緊急連絡先電話番号

- ・ニュージーランド日本大使館 :+64(ニュージーランド国番号)-4-473-1540
- ・警察 :995/22222
- ・消防署 :994
- ・救急車 :996

## 13. 社交



### 13-1 風俗習慣

外国人といえども、現地の習慣に従って行動することを期待されている。たとえば、ものやりとりが頻繁に行われるが、ものをもらった時は、必ず礼の品物を返すなどの気配りが必要である。

### 13-2 パーティーでの留意点

サモアでは個人的なパーティーから、職場関係や公的なものなど、さまざまなパーティーが開かれ、招待を受ける機会も多い。主催者やパーティーの目的によって、サモアンスタイルで行われるものと、ヨーロッパスタイルで行われるものとの2つに分けることができる。

サモアンスタイルのパーティーは、日本の宴会に近い形式で行われ、食べ物、飲み物が豊富に用意されて歌や踊りなどが披露される。

ヨーロッパスタイルのパーティーでは、食べ物や飲み物よりも、むしろ出席者同士の会話や親睦が主体となる。

### 13-3 来客時の留意点

日本の常識に従ってもてなせば特に問題はない。食事などは目の上の場合、その人が口をつけるまで待っていることもある。

### 13-4 訪問時の留意点

公式の場合を除きアPOINTは特に必要ないが、不在の場合もあるため、あらかじめ連絡したほうがよい。連絡しても不在の場合もあるが、自宅であれば必ず留守番がいる。

手土産は大勢で食べられる食べ物や日本の民芸品などが喜ばれるが、必ずしも必要ではない。

### 13-5 禁止されている言動(タブー)

常識に沿った行動をすれば、特に問題はない。

村に滞在する場合は、夕方のお祈りの時間・日曜日は騒がしくないこと。また、村で禁止されている言動を素直に尋ね、それに従って行動するのがよい。

### 13-6 日本人会

日本人会は1996年に設立されており、会員は約44人(2009年4月現在)、長期滞在者を対象にしており、年会費24タラで会員となることができる。日本人会に入会すると、各種催し物への参加、治安に関する情報などの提供を受けられる。

・サモア日本人会

<http://jpn-society.ws.web.fc2.com/>

### 13-7 JICA帰国研修員同窓会

1998年に設立された同窓会(SJAA)は、帰国研修員を中心に同窓生が約200人(延べ)おり、コミュニティサービスなどの活動を行っている。

### 13-8 現地の人々との交流

サモアの人々は友好的なので、ホテルの従業員、店員、道行く人などによく声をかけられる。会話をするうちに“友だち”となり、家に招待されることもある。首都アピアを離れて村に行けば、道を歩くだけで多くの人から声をかけられる。立ち止まって話をしてみるとよい。また、機会があれば教会に行くのもよい。その場合、男性は襟付きシャツに長ズボンまたは正装用ラバラバ(巻きスカート)、女性はスカートまたはワンピース(ミニ丈は避けたほうがよい)を着用のこと。

## 14. 教育



### 14-1 教育事情

#### (1) 一般事情

政府の教育普及政策は、独立初期よりニュージーランドの協力を得て、かなりの成功を収めており、義務教育ではないが、教育レベルは高い。国民の識字率は高く、95%がサモア語を読み書きし、60%は英語も解する。

学制は、ニュージーランド、オーストラリアの影響を強く受けている。学期については、公立学校が3学期、私立学校は4学期に分かれている。

全国に小学校159校、中高等学校が44校あり、多くは公立だが、ミッション系の私立学校や、ニュージーランドやオーストラリアの教員資格を持った教師を揃えた独立採算制の私立学校も4校ある。

大学は、フィジーに本部を置く南太平洋大学(USP)の農学部と、1984年に設立されたサモア国立大学(NUS)がある。

公立学校は、小学校から大学までいずれも設備の不備や教材の不足が目立ち、教員の資質も十分とはいえない。

#### (2) 日本人学校

日本人学校はない。子女の教育については海外子女教育振興財団に問い合わせるとよい。

#### < 海外子女教育振興財団 >

URL : <http://www.joes.or.jp/>

E-mail : [service@joes.or.jp](mailto:service@joes.or.jp)

受付時間 : 9 : 30 ~ 17 : 30 (月 ~ 金曜日、祝日・年末年始を除く)

・東京

住所 : 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

電話 : 03-4330-1349 FAX : 03-4330-1355

・関西分室

住所 : 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-200 大阪駅前第一ビル2階

電話 :06-6344-4318 FAX :06-6344-4328

### (3) 現地校、外国人学校

学業期間は1月下旬から12月上旬までである。現地校は1クラスの生徒数が多く、日本人子女には勧められない。

私立学校は下記の4校(詳細はPart3イエローページを参照)があり、学費が高く、生徒数は限られている。ニュージーランド、オーストラリアに即した教育が英語で行われている。しかし、外国人子女のほかにサモア人も入学しているので空席がない場合もある。



- ・Robert Louis Stevenson School
- ・Vaiala Beach School
- ・Peace Chapel Christian Ministries
- ・Samoa Primary School

#### < 入学手続き >

外国人学校(上記の私立学校)の場合は、できるだけ早く学校に出向いて、入学願書手続きを済ませること。生徒数が多い場合は、空き待ちとなる。

入学手続きには、入学願書、子女の学歴証明書が必要である。入学許可書を入手後、建物使用料、授業料を支払う。授業料は学期ごとの支払いである。授業料、建物使用料、文房具などで、年間3000タラほどかかる(小学校の場合)。通学手段は各個人で手配すること。なお、Robert Louis Stevenson Schoolにはスクールバスもある。

### (4) 幼稚園

現地の幼稚園はすべて私立である。主に友だちと遊ぶことが中心であり、日本のような教育は期待できない。なお、通学手段は各個人で手配する。

外国人学校のVaiala Beach SchoolでもPreshcoolを開校。

主な幼稚園は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Peace Chapel Pre School
- ・Bahai Montessori School
- ・Mrs Reeds Preschool

## 14-2 教育関係施設

### (1) 図書館など

アピア市内に公立のNelson Memorial Libraryがある。1年間の利用料は10タラである。また、サバイ島サレロロガにも同図書館の分室があり、同じく利用が可能である。どちらも蔵書はほとんどすべて英語のもので、蔵書数は少ない。

- ・Nelson Memorial Library
- ・Salafai分室

## 15. 家庭の使用人



### 15-1 一般事情

外国人家庭には家政婦(ハウスガール)、庭師などを雇用する場合があるが、住み込みではなく、通いがふつうである。車の運転は外国の駐在大使などを除けば運転手を雇う習慣はなく、自分で運転するのが一般的である。

### 15-2 運転手

#### (1) 雇用

職業としてのタクシーの運転手はたくさんいるが、個人付きの運転手はほとんどいない。

#### (2) 日常管理

該当情報なし。

#### (3) 教育指導

該当情報なし。

#### (4) その他の留意点

該当情報なし。

### 15-3 家政婦/夫

#### (1) 仕事の種類と人数

1名を週に数日もしくは毎日通いで雇っていることが多い。

#### (2) 雇用

第一に身元の確実な人、前の雇用主が推薦する人を雇うのが確実である。

時間や時給(日給)などを決めて、必ず契約書を作成しサインをもらうこと。通いの場合は1日の仕事を終えたところで給料を支給するが、1週間ごとに支払う場合は、金曜日に支払う。1週間100タラ程度である。ボーナスの習慣はないが、クリスマス、ホワイトサンデー(子供の日)、イースターの長期休暇の前には、給料のほかに週給程度を支払うか、プレゼントをする。

仕事は、掃除、食器洗い、洗濯、子守、窓ふき、料理の下ごしらえなどである。パーティーなどで夜間家を空ける時は、子守や留守番のために来てもらうと便利である。その際は、別途謝礼を渡す。

#### (3) 日常管理

高価なもの、大切なものは、鍵のかかるところに入れておくこと。盗難回数が多く、明らかに使用人が盗んだとわかる場合は解雇する。解雇は通常口頭で申し渡し、2週間分程度の解雇金を支払う。

### 15-4 庭師 ガードマン

庭の雑草処理は月に1~2回必要となる。賃貸契約の中に含まれている場合は適宜行っ

てもら。業者に委託する場合は1/4エーカーの広さでS\$60程度かかる。ガードマンの雇用は、警備会社を通じて可能

## 16. メディア



### 16-1 新聞、雑誌

#### (1) 現地発行の日刊紙

英字紙がニュージーランド、オーストラリアから航空便で送られてくる。ホテルなどで入手可能である。

現地新聞は、「Samoa Observer」(日刊紙)と「Newsliner」(週3回)、政府新聞である「Savali」(週2回)が発行されている。オフィスへの配達以外は自宅配送のシステムはなく、街頭や商店にて2.5タラ(日曜日版のみ3タラ)で購入できる。

#### (2) 日本の日刊紙

**Yellow Page** OCS(詳細はPart3イエローページを参照)のサービスが利用できる。航空便で1週間ほど、船便で2~3か月を要する。購読申し込みは、日本で行うことを勧める。

#### (3) 欧米紙/誌

欧米誌が売られている店がある。あらかじめ日本で申し込んでおくと、航空便で届く。日本の発行日から約1週間遅れとなる。

#### (4) 日本の雑誌、書籍

日本の出版物を購入できる書店は存在しない。日本の書籍の入手に関しては、Amazon.co.jpを利用したインターネット経由での通販が最も一般的である。

### 16-2 ラジオ

#### (1) ラジオ放送局

5つの放送局があり、それぞれ以下のとおり。

- ・SBC : AM540 kHz, FM89.1 kHz
- ・Radio Polynesia :
  - ・TalofaFM : 88.8, 99.9 kHz
  - ・MagikFM : 98.1 kHz
  - ・K-LiteFM : 101.1 kHz
  - ・StarFM : 96.1 kHz
- ・Lafou talaleleo : FM95.1, 103.1 kHz
- ・Radio Graceland : 106.1 FM kHz
- ・Aiga Fesilafai : FM 90.5 kHz

#### (2) NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

短波ラジオで受信することができる。

## &lt;ラジオジャパン問い合わせ先&gt;

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から : +81-3-3465-1111 (平日 / 日本時間10:00 ~ 19:00)

日本国内から : 0570-066066 (NHK視聴者コールセンター / 24時間受付)

Email : info@intl.nhk.or.jp

## &lt;周波数表、番組表&gt;

URL : <http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/index.html>

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260 (日本語放送の周波数表、番組表FAX サービス)

郵送 : 上記NHK国際放送局国際編成部に請求する。(無料)

## (3) 聴取可能なその他の外国放送

BBC、ニュージーランド放送、オーストラリア放送、アメリカン・サモア放送が、聴取可能である。

## 16-3 テレビ

## (1) 地上波放送局

SBC、TV3、の2局があり、国内ニュースのほか、毎日ニュージーランド・ワンニュース、映画などの放映がある。その他には宗教チャンネルがある。

また、アメリカン・サモアからのテレビ放送が一部の地域で受信できる(2チャンネル)

## (2) 衛星放送、ケーブルテレビなど

NHK衛星放送は、電波範囲外のため、視聴は不可能である。

ケーブルテレビは、Pro-Com Sky TV (電話 : 24453) というケーブルテレビ会社を利用する人が多い。

## (3) テレビ受信

受信には受信可能なPAL方式テレビが必要である。アメリカン・サモアはNTSC方式なので、サモアとアメリカン・サモアのテレビを受信するには、マルチシステムが必要となる。

17. スポーツ、  
趣味  
語学学習

## 17-1 スポーツ

## (1) ゴルフ

ゴルフ場は、首都アピア近郊に下記の3カ所(詳細はPart3イエローページを参照)がある。日中は暑いので、朝夕方にコースを回るのが理想的である。サモア人は日曜日にゴルフをあまりしないため、比較的空いている。



・Royal Samoan Country Club

・Faleata Country Club

・Penina Golf Club

## (2) テニス、フィットネス

テニスコートは、ホテル付属のコートとアピア・パークに公営のコートがある。プールは、競泳用設備とホテル付属のプールがある。スカッシュも盛んで、スカッシュ用のコートも市内に数カ所あり、トーナメントなども行われている。

主なものは以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

### <テニス>



・Apia Park

・Hotel Insel Fehmam

### <スカッシュ・フィットネス>

・Heem's Health & Fitness Centre

・Apia Squash Centre

・Genesis Fitness Centre

## (3) その他のスポーツ

上記のほかに、日本人に人気のあるスポーツとして以下のものがある。

・シュノーケリング :

珊瑚礁に囲まれた海岸がほとんどのため、容易に楽しむことができる。アピア市内では、パロロ・ディーブ(Palolo Deep)があるが、潮の流れが速いため注意が必要。

・ダイビング :

ダイブショップはファレオロ国際空港そばのAggie Resort内にある。

・トロリング :

7~9月がベストシーズン。3~5人で船をチャーターするのが一般的

・サーフィン :

リーフの外で行うため、初心者には勧められない。もっぱら上級者のみが行っている。

## 17-2 趣味

ダンス教室や、口コミで先生を探して、サモアの踊りを習うことができる。

## 17-3 語学学習

### (1) 語学学習施設

サモア国立大学(NUS)で、サモア語、英語、中国語のコースが各学期に開催されている。

・NUS

所在地 : Apia

電話 : 20072

URL : <http://www.nus.edu.ws> E-mail : [foe@nus.edu.ws](mailto:foe@nus.edu.ws)

## (2) 家庭教師

語学学習の家庭教師を口コミで探して頼むことは可能である。

## 18. 観光



### 18-1 地方旅行の留意点

外国人の国内旅行に対する規制や制約はなく、自由に旅行できる。地方は村の長(Matai : マタイ)がよく統制しているので治安もよく、外国人とのトラブルは少ない。

村に滞在する場合は、紹介者を通じて交渉するのがよい。また、村に宿泊する場合は、村の慣習(アルコールの禁止、お祈りの時間の歩行禁止など)を尊重し、それに従い、謝礼を渡すのが礼儀である。

海岸や観光名所では、村人に入場料を徴収される場合が多い。村内のビーチで泳ぐ時は、村人の許可を得る。また、水着のまま海岸以外を歩かないこと。村によって日曜日は遊泳禁止のところもあるので、事前に確認すること。

山登りやハイキングコースは数カ所あるが、キャンプ地に指定されている場所はない。シリシリ山のように宗教的な意味を持つ山もあるので、登る前によく調べて許可をとってから登ること。また、サモア人ガイドの同行が必要である。

### 18-2 主要観光地・保養地

サモアは小さな島国であり、島全体が観光地ともいえるが、フィジーやタヒチに比べると観光施設や受け入れ態勢はあまり整っていない。

ウポル島には、アピア市内以外にホテルは少ないが、地方にはいくつかリゾートコテージがあり、マリンスポーツや観光ツアーを楽しむこともできる。また、現地の村の民家に頼んで泊めてもらうこともできる。なお、アピア市内のホテルは、保養を目的としたいわゆるリゾートホテルではないので、マリンスポーツなどのレジャー施設はホテル内に整備されていない。

リゾート地を含めて、主要なビーチにはビーチ・ファレがあり、一泊2食付きで50タラ程度で泊まれる。なお、多くのビーチ・ファレは、伝統的な壁のないサモア風の小屋であり、宿泊時にはマットと蚊帳が用意される。週末には、BBQセットを持ち込んだ家族連れなどで賑わっている。

観光の名所としては、ウポル島では、Robert Louis Stevenson Museum、Piula Cave Pool、Papase'lea Sliding Rocks、Fuiipisia Waterfall、Lake Lanotoo、Tanumapua Tropical Plantationなど、サバイ島ではAlofaaga Blowholes、Sunset Point、Lava Fieldなどがある。

民芸品として、木の表皮をたたいて繊維にした布に加工したTapa(タパ)布製品、カバボールというKava(またはAva) Ceremony(カバ儀式)に用いる木鉢、木製武器、手編みの

かごやコースターなどがある。

サモア料理としては、焼いた石の上にバナナの葉で包んだ肉、魚、Taro(タロイモ)などを置き、蒸し焼きにしたUmu(ウム)料理が代表的である。ウム料理のなかでも、タロイモの若葉でココナツクリームなどを包んで蒸し焼きにしたPalusami(パルサミ)は日本人の口にも合う。なお、ウム料理は、伝統的に日曜日の朝に作られるが、冠婚葬祭時にしか作られないため、一般のレストランなどでは食べることができないが、ビーチ・ファレによっては、日曜日のランチに振る舞われることがある。これ以外には、サモア風刺し身のOka(オカ)がある。オカは、ほとんどのレストランのメニューにあるので、手軽に食べることができる。

主要なホテル、ビーチ・リゾートなどでは、Fiafia Nightと呼ばれるショーが週に1晩だけ行われている。ほとんどの場合、このショーはディナーとセットになっており、サモアの伝統的な踊りや歌、ファイヤー・ダンスなどが披露される。ショーの演出や訴求ポイントは、各々のホテル、ビーチ・リゾートで異なるので、いろいろと見て回るのも楽しい。

リゾートの主な宿泊施設は以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。

#### <主要リゾート宿泊施設>



- ・Aggie Grey's Lagoon, Beach Resort&Spa
- ・Sinalei Reef Resort
- ・Coconuts Beach Club
- ・Salani Surf Resort
- ・Samoan Village Resort
- ・Stevenson's at Manase

### 18-3 旅行代理店

旅行代理店(国際民間航空輸送協会IATA認定)は、国内外の旅行およびホテル、レンタカーの手配、島内観光ツアーなど旅行全般業務を行っている。半日または日帰り国内観光ツアーのみ行っている旅行社もある。

主な旅行代理店は、以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Pacific International Ltd.(日本語対応可)

## 19. 私財の輸送、引き取り、購入



### 19-1 家財道具

#### (1) 輸送会社

赴任の場合は、日本に輸送会社が多いので、梱包から発送まで依頼できる。しかし、現地から家財道具を輸送する場合、輸送会社は梱包作業をしないので、すべて自分が必要がある。

現地の輸送業者は次のとおり(詳細はPart3イエローページ「21.輸送会社」の項を参

照)。



・Summit Cargo

## (2) 輸入手続き

輸入申請書用紙に所要事項を記入し、船積み書類とともに税関に提出する。通常1～2週間で家に届けられる。

## (3) 輸入貨物の受け取り港

アピア港

## 19-2 自動車

### (1) 一般状況

サモアでは現在右ハンドル車のみ輸入ができる(すでにサモア国内にある左ハンドル車の走行は認められている)。2009年9月に現在の右側通行制度から左側制度への移行が予定されているので要注意。購入に関しては現地でも可能であるが、希望する車のストックがあるかどうかは日本では不明であり、車種も限られているため、事前に確認するか日本から購送することを勧める。新車購入の場合、日本で発注してから現地で入手するまで2～4カ月くらいかかる。

### (2) 輸入手続き

サモアにはトヨタの代理店があるので、新車の場合、日本で購入手続きを行い、サモアで納車を受けることが可能である。

通関に必要な書類は、インボイス、B/L(船荷証券)、保険証などの船積み書類、中央銀行の輸入許可証と財務省あての免税輸入申請書である。

### (3) 現地での購入

現地の代理店を通じて新車を購入することは可能である。取り扱い車は、トヨタ、マツダがある。

前任者から車を引き継いだり中古車を買ったりする場合、車両が免税措置対象車である時は、購入する時に所有主とともに財務省に出向き、ボンドの名義変更を行う必要がある。

### (4) 自動車登録

警察にエンジン、シャーシ、フレームナンバーを届け出て登録する。登録料は、中型乗用車で250タラ程度である(車種によって異なる)。登録は毎年3月に更新され、そのつど登録料を払う。

ナンバープレートは、登録時にプレート代を支払うと取得できる。

### (5) 免許証取得

日本の運転免許を持っている場合は、国際運転免許証を持ってTransport Control Boardに赴き、現地の運転免許証を申請する。免許申請料は100タラである。免許は5年ごとに更新される。

ツーリスト用の臨時免許は12タラで発行され、レンタカーを借りる際に必要となる。有効期限は1カ月である。

また、自家用車の場合、車検を毎年受ける必要がある。車検は、車検場に車を持ち込んで検査を受け、検査結果に手数料を添えて申告する形である。なお、車検代行業などはない。

#### (6) 保険、税金

自動車保険は任意保険のみである。自損、対人、対物と、補償対象は選択できるが、すべてをカバーした場合、保険料は中型乗用車で年間1500タラ程度である。

車同士の事故の場合は、相手の車のナンバー、運転手の名前、免許証の番号を控えること。その時自分の免許証を相手に見せること。事故現場はそのままにして警察の検証を受ける。アピアから離れていて警察の検証を受けられない場合は、警察に事故を届ける。事故の目撃者がいる場合は証人になってもらうため、名前、連絡先を聞いておくこと。

相手のいない事故の場合でも警察に届ける。この場合も目撃者がいれば、証人になってもらうこと。村の近くで事故が起きた場合は、村の牧師に頼んで証人になってもらうとよい。

サモアの保険会社には、下記のものがある(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・National Pacific Insurance Ltd.
- ・Progressive Insurance Ltd.

## 20. 地方都市



地方都市としては、サバイ島にあるSalelologa (サレロロガ) がある。首都アピアのFagalii (ファガリイ) 空港から空路10分、空港から市内まで車で10分。または、アピアからMulifanua (ムリファヌア) 港まで、車で45分。ウポル島からサバイ島のサレロロガまでフェリーで70分である。

マーケットが少なく、首都に比べて、食材、電化製品の入手が困難であるため、首都に出た際に食料品の買いためなどをしたほうがよい。

## Part 3 イエローページ

\*特に記載のない限り、JICA事務所のあるアピアの情報を中心にしています。

## 1. JICA サモア支所

所在地	Mulivai, Apia, Samoa
TEL/FAX	TEL: +685-22572 FAX: +685-22194
E-mail	E-mail: sm_oso_rep@jica.go.jp

## 2. 日本大使館 (在ニュージーランド日本大使館が、サモアを兼轄)

所在地	Level 18, Maiestic Centre, 100 Willis Street, Wellington 1, New Zealand (P.O. Box 6340)
TEL/FAX	TEL: +64 (ニュージーランド国番号) -4-473-1540 FAX: +64-4-471-2951

## 3. 緊急連絡先番号

日本大使館	TEL: 64 (ニュージーランド国番号) -4-473-1540
警察	TEL: 995/22222
消防	TEL: 994
救急車	TEL: 996

## 4. ホテル \*ホテル料金には15%の消費税がかかる。

&lt;アピアのホテル&gt;

## ■Aqgie Grev's Hotel

P.O. Box 67, Apia
TEL: 22880 FAX: 23626
E-mail: aqgiegreys@samoa.ws
Website: http://www.aqgiegreys.com
料金: 130 ~ 185 米ドル
VISA, MasterCard, American Express, Diners Club
プール、レストラン、バーあり。

## ■Hotel Insel Fehmarn

P.O. Box 3272, Apia
TEL: 23301 FAX: 22204
E-mail: insel@samoa.ws
Website: http://www.samoa-hotels.ws/Hotel_Insel_Fehmarn_Apia/
料金: シングル 255 ~ 353 サモアタラ
VISA, MasterCard, American Express
プール、レストラン、バーあり。長期滞在可能。自炊設備あり。

## ■Hotel Millenia Samoa

TEL: 28284 FAX: 28285
Email: info@hotelmillenasamoa.com
Website: www.hotelmillenasamoa.com
料金: 180 ~ 350 サモアタラ

## ■Pasfika Inn

TEL: 20971 FAX: 23303
Email: info@pasefikainn.ws
Website: www.pasefikainn.ws
料金: 150 ~ 230 サモアタラ

## ■Seaside Inn P.O. Box 3019, Apia

TEL: 22578 FAX: 22918
シングル 120 サモアタラ
カード使用不可。長期滞在可能。

&lt;サバイ島のホテル&gt;

## ■The Savaiian Hotel

P.O. Box 5882, Salelologa
TEL: 51286 FAX: 51291/51439
E-mail: savaiian@lesamoa.net
Website: http://www.savaiianhotel.ws/
シングル 155 サモアタラ
VISA, MasterCard
長期滞在可能。

## ■Vaisala Beach Hotel

P.O. Box 570, Vaisala
-----------------------

TEL:58016 FAX:58107  
 E-mail: vaisala@ipasifika.net  
 シングルサモア 120 タラ  
 VISA, MasterCard  
 長期滞在可能。

■Safua Hotel

Safua  
 TEL:51271 FAX:51271  
 E-mail: safuahotel@lesamoa.net  
 シングル 110 サモアタラ  
 VISA, MasterCard  
 長期滞在可能。

■Jetover Motel

Saleloloqa  
 TEL:51565 FAX:51363  
 E-mail: bbl@lesamoa.net  
 料金:140 サモアタラ

■Siufaqa Beach Resort

Siufaqa  
 TEL:53518 FAX:53535  
 E-mail: siufaqa@lesamoa.net  
 料金:260 サモアタラ

## 5.美容院

■Salon Sheree

Motootua, Apia  
 TEL:24342

■Double D's Unisex

Aggie Grey's Hotel 内  
 TEL:23277

■Looks 2000

Savalalo, Apia  
 TEL:24624 FAX:24910

## 6.レストラン

< Aggie Grey's Hotel 内のレストラン > \*所在地、電話等は「ホテル」の項を参照。

・Le Tamarina

日曜休み。土曜夜シーフードbuffet。

・Poolside Fale and Grill

日曜夜 BBQ。昼食

・Brando's Coffee Lounge

小ぎれいなコーヒーラウンジ。

・Le Kionasina Cocktail Bar

小ぎれいでゆったりしたバー。

< インターナショナル/ウエスタン料理 >

■Bistro Tatau Savalalo, Apia

TEL:22727  
 日曜休み。オーストラリア料理。

■Sails Restaurant & Bar

Beach Road, Apia  
 TEL:20628  
 眺めがよい。日曜休み。刺身あり。シーフードがお薦め。

■Sinalei Reef Resort

Sinalei  
 TEL:25192  
 高級志向。

■Roko's Restaurant

Motootua  
 TEL:20992  
 雰囲気の良い、西洋料理。

■Coconuts Beach Club

Coconuts Beach Resort  
 TEL:24849

---

海を眺めながら食事出来る

---

■Harbour side Restaurant & Bar

Jon Williams Building (Beach Road 沿い), Apia

TEL: 21010

日曜休み。ビーチ沿いで眺めがよい。値段はリーズナブル。

---

■Hotel Millenia Samoa

Sogi, Apia

TEL: 28284

ビーチ沿いで眺めがよい。刺身あり。金曜の夜は隣のディスコの騒音がうるさい。値段はリーズナブル。

---

■Hotel Insel Fehmarn

Motoatua, Apia

TEL: 23301

品数が少ない。金曜夜はBBQのbuffet。リーズナブル。

---

■Martini's Restaurant

Apia Yacht Club, Mulinuu, Apia

TEL: 21313

月曜休み。海岸沿いで眺めがよく、ヨットマンと欧米系の客が多い。建物が古く、メニューは多くないが、値段はリーズナブル。日曜日にオープンしている数少ない店のひとつ。

---

■Rainforest Café & Restaurant

Beach Road, Apia

TEL: 25736

JICA 事務所に一番近いレストラン。簡易食堂。

---

■Seaside Inn Hotel

Beach Road, Apia

TEL: 22578

朝食が安くてリーズナブル。

---

■Pasefika Inn Beach Road, Apia

TEL: 20971

日曜日の昼のウム料理を食せる(要予約)。

---

■Seafood Gourmet

TEL: 24625

チキン/フィッシュ&チップス、バーガーなど

---

■Cloud 9

Tapatapao の山の上。

TEL: 74397

予約が必要。眺めはよいが、品数が少ない。

---

■Sea Breeze Café

Moataa

TEL: 24961

簡易食堂。品数は少ない。

---

< 中国料理 >

■Sunrise Restaurant

Toafuafua

TEL: 24056

「ピリ辛チキン」がお薦め品。日本風のヌードル・スープがある。

---

■China Town Restaurant

Tamaliqi

TEL: 26-177

---

■Treasure Garden Restaurant

Savalalo Road, Apia

TEL: 22586

---

< ピザハウス、コーヒショップ、スナックバー >

■Giordano's Pizzeria & Garden Café

Motootua, Apia

TEL: 25985

月曜休み。ピザ屋。リーズナブルで、種類が揃っている。

---

■Italiano Pizza Bar

Beach Road, Apia

TEL: 24330

---

■Georgie's Pizzeria

Lei Sam Building, Apia

TEL: 23781

---

## ■Daphne's Samoan Coffee Shop

John Williams Building, Apia

TEL: 22400

コーヒー、軽食。

## ■Sydney Side Cafe

Savalalo, Apia

TEL: 7790495

コーヒー、軽食

## ■McDonald's Restaurant (マクドナルド)

Vaea Street, Apia

TEL: 21247

時計台の近く。年中無休。マクドナルドのバーガーショップ。

## ■Cappuccino Vineyard

ABC Mall

TEL: 22049

小ざれいで、地理的に便利。

## &lt; サバイ島のレストラン &gt;

■Le Laqoto Le Laqoto Beach Resort

TEL: 58189

## ■Caffarelli Parenzo's

Siufaga

TEL: 53518

## ■Ocean View Motel &amp; Restaurant

Salelologa

TEL: 51409

Le Laqoto の経営。

## ■Stevensons at Manase

Manase

TEL: 58219

## ■Edgewater Bar &amp; Café

Salelologa

TEL: 51497

## 7. 食料品

## &lt; スーパーマーケット &gt;

## ■Chan Mow Supermarket

Matafele, Apia

TEL: 22616

営業時間: 8:00 ~ 16:30

中心街に位置する大規模スーパーマーケット。食料品以外に、衣料、電化製品なども取り扱っている。

## ■Lucky Food Town

Saleufi, Apia

TEL: 22363 FAX: 20542

営業時間: 8:00 ~ 19:00

中規模ながら、肉は安くてよい品が入手できる。日本食材も種類は少ないが手に入る

## ■Morris Hedstrom

Matafele, Apia

TEL: 22722

営業時間: 8:00 ~ 16:30

家電、衣料品、家具なども扱っている。

## ■Farmer Joe

Fuqalei, Apia

営業時間: 夜 9 時まで毎日営業

輸入食材を主に扱っており、野菜・肉など、他のスーパーマーケットでは入手できない品が手に入る。輸入食材は割高。

## ■AQM

Saleufi, Apia

TEL: 23946 FAX: 26185

営業時間: 8:00 ~ 16:30

輸入食材を主に扱っている。肉類はよいものが手に入ることが多いが高価。

## ■Lynn's Supermarket

Motootua, Apia

営業時間: 8:00 ~ 22:00

日常生活の必需品はほとんど揃っている。年中無休。

<輸入代理店>

■Pacific International Ltd. (PI社)

Savalalo, Apia

TEL:23225 FAX:21944

E-mail:info@pilsamoa.ws

営業時間:8:00~16:30

日本人経営の輸入代理店(旅行代理店も併設)であり、日本人スタッフが常駐している。

## 8.食器・調理器具

■Pats AH Him & Co.Ltd.

Saleufi, Apia

TEL:24105 FAX:24825

大抵の種類は揃っている。主に中国製。

■Eveni Curruthers

Savalalo, Apia

食器・調理器具の他に衣類、生地等も扱う。

## 9.家電製品

■Morris Hedstrom

Matafele, Apia

TEL:22722

一般的な家電製品は置いてある。

■Pats AH Him & Co.Ltd.

Saleufi, Apia

TEL:24105 FAX:24825

家電製品の数は少ない。

■Apia Traders Matafele, Apia

TEL:27019

## 10.家具

■Le Well

Savalalo, Apia

TEL:22399

■Pats Ah Him & Co.Ltd.

Saleufi, Apia

TEL:24105 FAX:24825

■Bluebird Lumber & Hardware(本店)

Saleufi, Apia

TEL:21629 FAX:25003

■Bluebird Lumber & Hardware(サバイ島支店)

Salelologa, Savaii

TEL:51249 FAX:51366

## 11.日用品・雑貨

■Chan Mow & Company Ltd.

Matafele, Apia

TEL:22615 FAX:23271

■Pats Ah Him & Co. Ltd.

Saleufi, Apia

TEL:24105 FAX:24825

## 12.工具・素材

■Bluebird Lumber & Hardware(本店)

Saleufi, Apia

TEL:21629 FAX:25003

■Ace Hardware

Taufusi, Apia

TEL:20904 FAX:30120

E-mail:acehardware@talofa.net

## 13. 金融機関

## &lt; 銀行 &gt;

## ■ ANZ Bank (SAMOA) Ltd.

Matafele, Apia

TEL: 69999 (代表) FAX: 24595

URL: <http://www.anz.com/samoa>E-mail: [samoa@anz.com](mailto:samoa@anz.com)

営業時間: 月～水曜 9:00～15:00、木曜 9:00～15:30、曜 9:00～16:00

本店 (Matafele)、支店 (空港、Matautu uta、Salelologa、Vaitele) 以外にもアピア市内のスーパーマーケットや雑貨店に併設された ATM がある。

## ■ Westpac Bank

Matafele, Apia

TEL: 20000 FAX: 22848

営業時間: 月～金曜 9:00～15:00

旧パシフィック・インターナショナル銀行

## ■ Central Bank of SAMOA

Matafele, Apia

TEL: 34100 FAX: 24058

営業時間: 月～金曜 9:00～15:00、土曜 8:30～12:30

## 14. レンタカー会社

## ■ Apia Rentals Apia

TEL: 24244 FAX: 26193

E-mail: [apiarentals@ipasifika.net](mailto:apiarentals@ipasifika.net)

## ■ Funwav Rentals

Apia

TEL: 22045 FAX: 25008

E-mail: [funwavrentals@samoa.ws](mailto:funwavrentals@samoa.ws)

## ■ Budget Car Rentals

Apia

TEL: 20561 FAX: 22284

E-mail: [budget@ipasifika.net](mailto:budget@ipasifika.net)

## 15. 自動車修理工場

## ■ Asco Motors Savalalo, Apia

TEL: 20800 FAX: 22601

トヨタ代理店。

## ■ Advanced Automotive

Savalalo, Apia

TEL: 25853 FAX: 21669

E-mail: [advauto@ipasifika.net](mailto:advauto@ipasifika.net)

## 16. 電話会社

## &lt; 固定電話 &gt;

## ■ SamoaTel Ltd.

Chief Post Office, Beach Road, Apia

TEL: 123 (局番なしのフリーコール)、または 23456 FAX: 24000

URL: <http://www.samoatel.ws>E-Mail: [customerservices@samoatel.ws](mailto:customerservices@samoatel.ws)

## &lt; 携帯電話 &gt;

## ■ Diacel Samoa

Vaimea / Matafele, Apia

TEL: 28003 FAX: 28005

## 17. インターネット・プロバイダー

## ■ Samoa.ws

会社名: Computer Service Ltd. 事務所: Lotemau Centre 向かい

TEL: 24159

URL: <http://www.samoa.ws/>

---

E-mail: postmaster@samoa.ws

---

■Lesamoa.net

会社名: Lesas Telephone Service 事務所: Lotemau Centre 内  
 TEL: 20181  
 URL: <http://www.lesamoa.net/>  
 E-mail: lesa@lesamoa.net

---

■iPasifika.net

会社名: Internet Pasifika Samoa Ltd. 事務所: Tuafusi  
 TEL: 22247  
 URL: <http://www.ipasifika.net/>  
 E-mail: info@ipasifika.net

---

## 18.国際宅配会社

■DHL(South Pacific International Trades)

電話: 685-24129 FAX: 685-21453  
 E-mail: pfl@lesamoa.net  
 料金: 1kg まで 90.00 タラ、その後 20kg まで 0.5kg ごとに 5.00 タラ加算

---

## 19.輸送会社

■Summit Carao

TEL: 23067 FAX: 23205

---

## 20.コンピューター販売・修理

■Computer Services Ltd.(CSL)

Matafele, Apia  
 TEL: 20927 FAX: 20932  
 URL: <http://www.csl.ws/>  
 E-mail: csl@csl.ws  
 サモア国内で最大手。

■Ipasifika.net(Internet Pasifika Samoa)

Taufusi, Apia  
 TEL: 24747 FAX: 22867  
 URL: <http://www.ipasifika.net/>  
 E-mail: info@ipasifika.net  
<http://www.ipasifika.com/>でオンラインショッピングも行う。

---

## 21.教育機関

<私立学校>

■Robert Louis Stevenson School

Lotopa, Apia 郊外  
 TEL: 23762(Primary School)、26877(Secondary School)。ともに FAX も兼用。  
 授業料その他: 2800 タラ等(学年により異なる) / 学期、4 学期制である。1~13 学年まで。

■Vaiala Beach School

Vailima, Apia 郊外  
 TEL: 20518 FAX: 22416  
 URL: [http://www.samoalive.com/vaiala\\_beach\\_school.htm](http://www.samoalive.com/vaiala_beach_school.htm)  
 授業料その他: 2800 タラ / 学期。4 学期制である。5~12 歳までの、Primary School 相当のクラスがある。

■Peace Chapel Christian Ministries

Vaimea, Apia  
 TEL: 20343 FAX: 25542

■Samoa Primary School

Vailele, Apia  
 TEL: 29763  
 学期: 4 学期制、授業料等は他私立校と類似

<幼稚園>

■Peace Chapel Pre School

Lelata, Apia  
 TEL: 25410  
 使用言語: 英語  
 保育料その他については、要問い合わせ。

■Bahai Montessori School

Lelata, Apia

---

TEL:23502  
 対象年齢:1歳半から  
 使用言語:英語  
 保育料その他については、要問い合わせ。

■Mrs Reeds Preschool

Apia  
 TEL:22902  
 URL:<http://www.samoalive.com/MrsReedsSch.htm>  
 使用言語:英語  
 保育料その他:月~木曜の週4日で、7:30から13:00まで開いている。保育料については、要問い合わせ。

## 22.図書館

■Nelson Memorial Library

Matafele, Apia  
 TEL:20118 FAX:21028

■Salafai 分室

Salelologa, Savaii 島  
 TEL:51467

## 23.日本の新聞、出版物の購読

■海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦2-9-13  
 TEL:03-5476-8131 FAX:03-3453-8091  
 URL:<http://www.ocs.co.jp/>  
 E-mail:subs@ocs.co.jp

## 24.スポーツ施設

### <ゴルフ場>

■Roval Samoan Country Club

Faqalii-uta(旧 Faqalii 空港近く)  
 TEL:20120  
 料金:ピジター20タラ(18ホール)

■Faleata Country Club

Faleata, Apia 郊外  
 料金:8タラ(18ホール)

■Le Penina Golf Course

Faleolo(Faleolo 国際空港近く)  
 TEL:770-4653  
 e-mail: golfpenina@samoa.ws

### <テニス>

■Apia Park

Apia  
 TEL:20278  
 料金:10タラ(2時間)

■Hotel Insel Fehmarn

Motootua  
 TEL:23301  
 料金:10タラ(2時間)

### <スカッシュ・フィットネス>

■Heem's Health & Fitness Centre

Vaivase-tai  
 TEL:20183  
 料金:ピジターは、10タラ/時間。  
 利用時間:6:00~19:00。  
 スカッシュ(コート3面)、ウエイトトレーニング、エアロビクスができる。

■Apia Squash Centre

Apia wharf  
 TEL:23780  
 利用時間:6:00~19:00。  
 10タラ/時間。

## ■Genesis Fitness Centre

Matautu-uta

TEL: 25611

利用時間: 6:00 ~ 20:00

## 25. リゾートの宿泊施設

## ■Aqcie Grev's Lagoon Beach Resort &amp; Spa

PO Box 3267, Apia, Samoa

TEL: 45611

E-mail: resort@aqciegrevsresort.com

2005年にオープン。サモア高級リゾート。

## ■Sinalei Reef Resort

Sium, Upolu

TEL: 25191

E-mail: sinalei@lesamoa.net

サモア高級リゾート。

## ■Coconuts Beach Club

Maninoa, Upolu

TEL: 24849

E-mail: reservations@coconuts.ws

サモア高級リゾート。

## ■Salani Surf Resort

Salani, Upolu

TEL: 41069

E-mail: salanisurf@samoa.net

サーフリゾート、ポイントへのボート送迎もある。

## ■Samoan Village Resort

Manono, Upolu

TEL: 46028

E-mail: titaei@aol.com

## ■Stevenson's at Manase

Manase, Savaii

TEL: 58219

E-mail: stevensonmanase@lesamoa.net

## ■Siufaqa Beach Resort

Siufaqa, Savaii

TEL: 53518

E-mail: siufaqa@lesamoa.net

## 26. 旅行代理店

## ■Pacific International Ltd.

Savalalo, Apia

TEL: 23225 FAX: 21944

E-mail: info@pilsamoa.ws

営業時間: 8:00 ~ 16:30

経営者が日本人で常駐している。

## 27. 保険会社

## ■National Pacific Insurance Ltd.

Savalalo, Apia

TEL: 20481 FAX: 23374

## ■Progressive Insurance Ltd.

Lotemau Center 内, Apia

TEL: 26110 FAX: 26112

E-mail: progins@samoa.ws